

池田市都市公園ストック再編事業計画【概要版】

1 池田市都市公園ストック再編事業計画とは

計画策定の背景と目的

池田市では令和4年度時点で137の都市公園・緑地を管理していますが、施設の老朽化や市民ニーズへの対応、管理運営コストの財政的な制約など様々な課題を抱えています。

池田市都市公園ストック再編事業計画策定において、市民のニーズを把握し市民とともに都市公園の緑の魅力向上・利用促進を目指し、既存の都市公園の機能の再編・集約化やリニューアルにより都市公園の活性化、管理コストの低減を同時に考えることで、限りある財源の中で最適な施策展開を実施することを目的としました。

計画期間

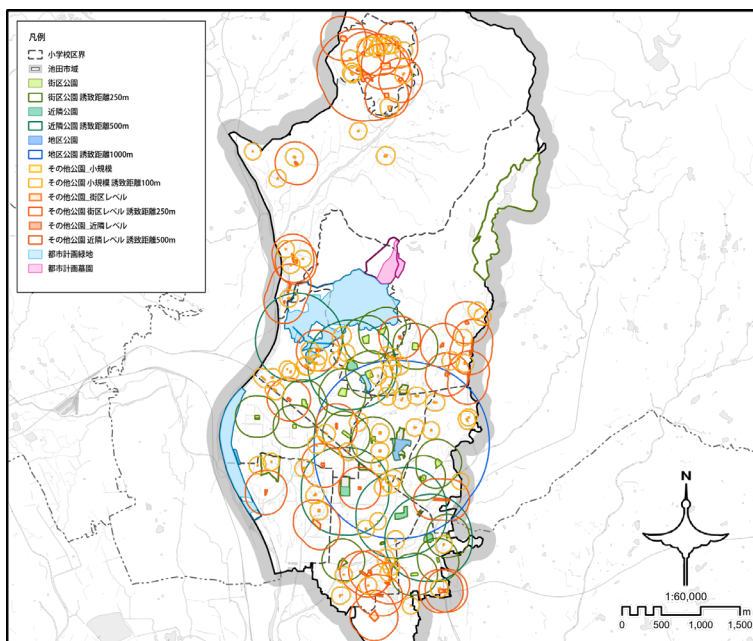
令和5(2023)年度～令和14(2032)年度 (10年間)

2 池田市の公園の現状

公園の配置状況は、市内の広範囲に渡って公園がカバーできていますが、一部で複数の公園誘致圏が密集している箇所がある一方で、呉服・神田・石橋南・ほそごう(細河)地域では誘致圏でカバーできていないエリアも存在していました。また、近隣以下の公園種別の誘致圏をみると、石橋(旭丘)周辺でも誘致圏でカバーできていないエリアがありました。

公園の利用状況は利用実態調査を行い、利用人数などを把握しました。

図：都市公園の誘致圏の状況



3 市民ニーズの把握

本計画を策定するにあたり、市民アンケート調査、子育て支援団体へのヒアリング、市民ワークショップ「WOMBAT CAFE」の実施、社会実験イベント実施により市民ニーズの把握を行いました。



写真：(左)WOMBAT CAFE のようす、(右)社会実験イベント(石橋玉坂公園)のようす

4 課題

課題① 限られた公園面積の中でより居心地の良い公園づくりを行う

公園の量が充足している地域とそうでない地域がみられますが、公園が不足している地域に、地域差を改善するほどの公園を新設することは現実的ではありません。そのため、公園の量ではなく、今ある公園の居心地の改善や魅力の向上など、質を高める公園づくりが今後求められています。

課題② 特に小規模公園について利用の偏りを改善し利用促進を図る

池田市には 500 m²以下の小規模な公園が多く設置されていますが、それらの公園の中には利用がほとんど見られない公園もあり、利用に偏りがみられます。また、狭小なスペースの中で遊具等の安全性が確保できないといった問題も生じています。そのため、小さな公園は規模に合うような形で快適に利用できるよう、ニーズに応じた機能を配置することで利用促進を図る必要があります。

課題③ 多様な利用者のニーズに応えた公園づくり

子育て世代や子ども、高齢者、観光利用など、多様な利用者のニーズに応えられる公園づくりができるように検討する必要があります。また、地域によって人口構成や場所の持つ特性が異なり、それらの特徴も踏まえたうえで地域・地区として利用を考えた公園づくりを図ることが重要です。

5 基本理念・基本方針

基本理念

今後は今ある池田の公園を活かしながらそれぞれの公園に特徴を持たせることで、“誰もが選べる”公園を目指し、市民が「使いこなし」ていくことができるよう本計画を策定しました。

公園ごとの個性を発揮し みんなで池田の公園を使いこなす

基本方針

基本方針 1 規模や特性ごとにその公園に合った機能を再編

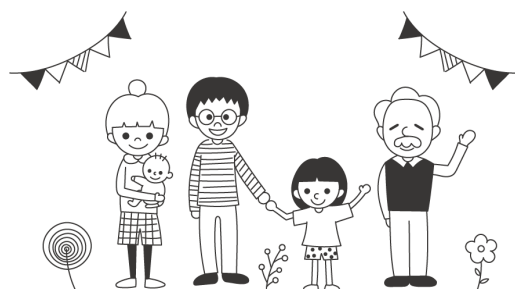
公園ごとの魅力の特徴づけるため、今ある池田の公園資源を活かしながら、多様な人が目的ごとに公園を選択できるよう、大規模公園の利用快適化と、中・小規模公園の多機能化・機能分担により、適切な機能配置を行います。また、必要に応じて公園のリニューアルや集約・用途転換の検討も行います。

基本方針 2 より快適に利用できる場づくり

利用者ニーズや公園施設の老朽化などに対応し、現状の公園施設や空間のさらなる快適化を図るための対策を行います。ユニバーサルデザインや安全・安心な場所づくり、適切な情報提供、植栽などの観点について検討を行います。

基本方針 3 みんなで使いこなす公園のしくみづくり

遊具で遊びたい人、散歩をしたい人、ボール遊びをしたい人、イベントを開催したい人などや、公園を管理する人、花壇づくりを行う人、掃除をする人など、公園に関わる人がより自分たちの公園を良くし、使いこなすための取り組みや枠組みについて検討を行います。



6 基本計画

【基本方針1 規模や特性ごとにその公園に合った機能を再編】に対する基本計画

基本計画1-1 公園整備及び機能再配置方針にもとづく公園の機能再編

地域地区範囲ごとに、公園の規模や利用者数、公園面積や公園の誘致圏内の重複率、立地条件などを考慮して、機能再編を検討します。

基本計画1-2 新たな機能の導入検討

市民ニーズ等に基づき、新たな機能の導入検討を行います。詳細な導入検討においては市民意見を取り入れ、ニーズへの対応と住民理解が得られたうえで配置を行います。

【基本方針2 より快適に利用できる場づくり】に対する基本計画

基本計画2-1 公園の居心地を高める施設の適切な配置

日陰や休憩施設など、それぞれの利用者にとってより居心地がよいと感じ、利用したいと思えるよう、適宜必要な公園施設を設置します。



基本計画2-2 安全安心な場所づくり

公園で安心して安全に過ごすことができるよう、現状の課題に対して可能な限り解消を図ります。また、災害時などにおいて公園が機能を発揮することができるような対策も必要箇所について検討します。

基本計画2-3 公園を利用したくなる情報提供

公園のことを知り、もっと公園を利用したくなるよう、快適に公園を利用するために必要な情報を適切に提供します。



基本計画2-4 公園の魅力を向上させる植栽管理

居心地の良い公園であるかどうかは植栽景観の面も重要であるため、快適な空間であることを印象づけ、魅力を向上させる適切な植栽管理を行います。

基本計画2-5 老朽化した施設の適切な対策

公園施設長寿命化計画との整合を図り、施設更新時には再設置の必要性も含め適切に対策を検討し、可能な限り計画的に更新・改修を行います。

【基本方針3 みんなで使いこなす公園のしくみづくり】に対する基本計画

基本計画3-1 公園の利用ルールづくり

みんなが気持ちよく公園を利用できるよう、利用者や地域と一緒に利用ルール、禁止ルールの検討を行います。なお、必要に応じて「協議会」を設置することも検討します。



基本計画3-2 地域参加による公園管理運営のしくみづくり

より地域が自分たちの場所として身近な公園に親しみを持って活用してもらうため、地域住民が公園管理に関わっていくためのしくみづくりを検討します。

基本計画3-3 公園利活用の取組みの継続的な推進

公園でやってみたいことを実現できるよう、公園での利活用の取組みを推進するための継続的な仕組みづくりを検討します。

基本計画3-4 公園を使いこなすための体制づくり

基本計画3-2と3-3などを実行するにあたり、公園に関わる様々な主体について、スムーズな情報のやり取りやサポート体制づくり等のため、公園をより使いこなすネットワークの構築を検討します。

都市計画公園の見直し方針検討

池田市の都市計画公園のうち、未着手・未開設の都市計画公園・緑地の見直し方針を検討します。

7 モデルプロジェクト

重点地区計画

(1) 池田駅周辺地区

市内外からの多様な利活用を想定した公園機能の再配置を行い
利用の促進を図る

- 子どもの年齢に応じた遊び機能の配置
- 高齢者や地域福祉において、日々の生活で利用されることを意識する
- ボール遊びができる・広々と遊ぶことができる場所の確保
- にぎわい・観光拠点としての公園整備
- 関連計画との整合を図り、拠点として位置づけられている公園を整備

(2) 五月丘・秦野・緑丘周辺地区

自然を感じることができる地区の特徴を生かした公園機能の再配置と、
積極的な地域による公園運営により利用促進を図る

- みどり・自然のネットワークを意識する
- 子連れの方や高齢者の利用、地域福祉において、快適に利用できる場所づくりを意識する
- ボール遊びができる・広々と遊ぶことができる場所の確保
- 地域管理による公園を育てるしくみづくり

(3) 石橋駅・北豊島・緑丘周辺地区

地域地区の多様な利活用を想定した公園機能の再配置を行い、利用の適正化、
利用者の満足度向上を図る

- 大中規模の公園を使い分けるための多機能化・拡充
- 地域利用を想定した小規模公園の機能配置
- 快適に利用できる高架下公園の場づくり
- 公園が地域交流や利活用の場になるようなしくみづくり

モデル公園等リニューアル構想

重点地区計画で優先的にリニューアルを行うモデル公園と、その他のリニューアル・新設を検討する公園
について、整備方針を整理しました。

表：優先的にリニューアルを検討する公園

重点地区	地域	公園名	整備方針
池田駅周辺	池田	城山第2公園	・ 2つの公園を1つに集約化 ・ 乳幼児の利用をメインに考えた施設整備
		城山第3公園	
五月丘・秦野・ 緑丘周辺	五月丘	山之手公園	・ 地形を活かした施設整備、景観形成 ・ 地域による管理運営の検討
石橋駅・北豊島・ 緑丘周辺	石橋南	石橋玉坂公園	・ 原っぱを活かした施設整備 ・ 地域住民等による公園利活用の検討
		石橋東公園	
		石橋西公園	・ 地域住民の意向を取り入れた施設整備検討 ・ 中国道工事後の整備実施
—	北豊島	豊島東公園	
	神田	神田東公園	・ 地域住民の意向を取り入れた施設整備検討
	ほそごう (伏尾台)	伏尾台北中央公園 伏尾台西公園	



8 具体化方策・計画実施

計画内容に基づき、具体化方策を設定し、今後は実現に向け実施計画やその他事業での推進を図ります。